

## 本日のおもちかえり

2018年4月1日

1) もしイエス・キリストの復活がなければ、キリスト教はどうなっていたと思いますか。

2) 聖書の中には私達の理解できないこと、つまづいてしまうようなことが書かれています。モーセとバプテスマのヨハネの最期についてあなたは何を思いますか。

3) あなたは理不尽な出来事に直面したことがありますか。そのことと信仰をどう結びつけていますか。

4) 『これらの人はみな、信仰をいただいて死んだ。まだ約束のものは受けていなかったが、はるかにそれを望み見て喜び、そして、地上では旅人であり寄留者であることを、自ら言いあらわした』(ヘブル11章13節)という言葉は私達に何を語りかけますか。

5) 『わたしたちは、今は、鏡に映して見るようにおぼろげに見ている。しかし、その時には、顔と顔を合わせて見るであろう。わたしの知るところは、今は一部分にすぎない。しかし、その時には私が完全に知られているように、完全に知るであろう』(コリント人への第一の手紙13章12節)という言葉は私達に何を約束していますか。

6) あなたが自分の人生に起きるすべての事を理解し、帳尻を合わせることは可能ですか。神が帳尻を合わせてくださるということはどういうことですか。

7) イースターはあなたにとってどんな意味がありますか？

8) これらのことを踏まえて、あらためて「信仰」とは何ですか？